

令和 2 年度中京学院大学と中津西地区との域学連携事業 地域めぐりとごへいもち交流会を開催しました。

交流を通して地域の課題解決に結びつけようと中京学院大学と中津西地区区長会との間で、域学連携の取り組みを始めました。今回は、学生に中津西地域を実際に見て体験して知ってもらおうと「中津西地域めぐり」と「ごへいもち交流会」を行いました。9月23日、金治教授のゼミの学生6名が、西地区区長会の原会長ほか西地区区長会地域づくり部会の役員の方々の案内により西地区内をめぐりました。学生からは、「女夫岩や星ヶ見公園など素敵な場所なのに知らなかった。自分たちで情報発信できたらいい。」「リニアが出来たら、さらに多くの人を訪れると思う。マップを作って地域の魅力を全国に伝えられたら。」などの意見が出されました。10月6日には、聞いたことはあるが食べたことがないという学生が多いことから、ごへいもちによる交流会を行いました。西地区の役員の方々が、朝早くから準備していただいた焼き場で、学生が白玉にタレをつけ炭火で焼き、アツアツのごへいもちに舌鼓を打ちました。学生からは、「ごへいもちを初めて食べて不思議な味と食感がしました。ごへいもちにも団子型やわらじ型、タレにも醤油ベースや味噌ベースがあることを知りました。」「西地区の方は、とても温かく積極的に交流していただいた。いろいろな年代の人と意見交換することで自分たちの年代では、出ないようなアイデアが出ていい体験になりました。」などの意見が出されました。【西地域めぐり】



- ・ 中津川の大自然に囲まれた隠れパワースポット (中京学院大学の学生が撮影)



【ごへいもち交流会】

